

令和5年度（2023年度）2定補正予算について

令和5年度 重点政策について

北海道

本道をめぐる最近の動向

本道をめぐる最近の動向



G7大臣会合



Rapidus
2,600億円投資

本道をめぐる最近の動向



洋上風力有望地域へ



データセンター開設支援

本道をめぐる最近の動向



コロナ感染症5類移行



続く物価高騰

基本的な視点

基本的な視点

Point 1

暮らしを守る

Point 2

未来を創る

Point 3

地域と進める

令和5年度2定補正予算規模

肉付け予算額の比較

肉付け予算(改選年の2定補正予算)として**過去最大**

R5年度

2,776億円

R元年度

2,513億円

← 263億円 →

H23年度

2,760億円(過去2番目)

基本的な視点

Point 1

暮らしを守る

Point 2

未来を創る

Point 3

地域と進める

価格高騰等経済対策

■ 対策規模

562.6億円

第1回定例会 ※	305.7億円
第1回臨時会	233.0億円
第2回定例会	23.9億円

※第1回定例会までの措置額で前年度繰越分を含む



【2定補正予算の主なもの】

◆ 肥料価格高騰緊急対策事業費

20.8億円

子ども応援社会の推進

■ 新たな司令塔のもと、関連政策※を総動員して子育てを応援します。

- ※ ・不妊治療費等の助成
- ・こどもファスト・トラックの取組の推進
- ・子育て世帯の道営住宅への優先入居



安心して健やかに暮らせる環境づくり

■ 地域医療や福祉の確保、障がい者の活躍促進など誰もが安心して暮らすことのできる社会を目指します。

Point 1 ▶ 暮らしを守る ▶ 命と生活を守る基盤づくり 85.4億円

命と暮らしを守る取組の強化

■地震や津波への対策を推進するとともに、地域交通の確保など暮らしを支える環境づくりに取り組みます。



Point 1 ▶ 暮らしを守る ▶ 持続可能な一次産業づくり 36.2億円

食料安全保障を強力にリード

■一次産業の生産性の向上を図り、食料自給率の向上に寄与します。

基本的な視点

Point 1

暮らしを守る

Point 2

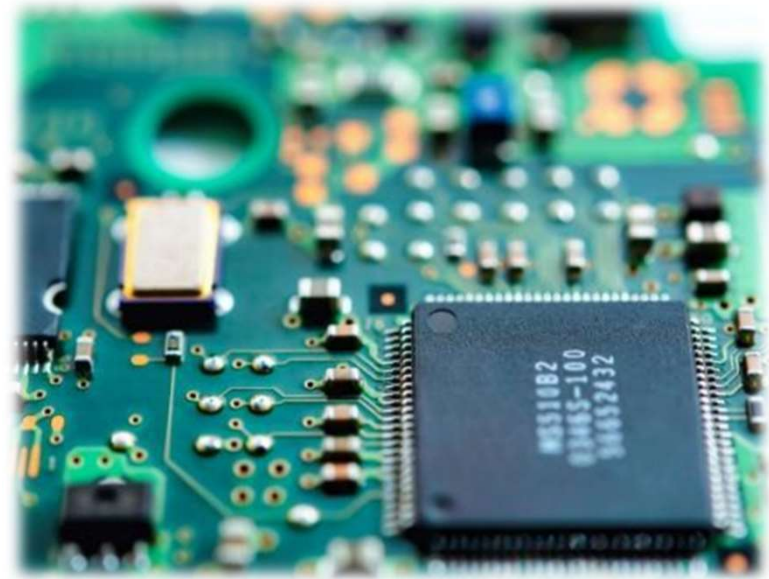
未来を創る

Point 3

地域と進める

半導体関連産業の振興

- 次世代半導体製造拠点の整備に向けた支援を行うほか、半導体関連産業の集積を図ります。



未来に挑戦する産業づくり

- 未来技術実証のテストフィールド化を進めるとともに、デジタルをはじめとした起業・創業を促進します。

環境と経済が調和した脱炭素化の推進

■本道のポテンシャルを発揮し、ゼロカーボン北海道の実現に取り組みます。

「観光立国北海道」の再構築

■アドベンチャートラベルをはじめとした観光の高付加価値化や多様なニーズを満たす観光地づくりを進めます。



食の輸出や消費拡大

- 道産食品のブランド力の強化や販路の拡大を図り、消費拡大に取り組みます。



人材の確保・育成

- 移住の促進などにより人を呼び込むとともに、本道の産業を支える人材の確保・育成を進めます。

基本的な視点

Point 1

暮らしを守る

Point 2

未来を創る

Point 3

地域と進める

官民連携の強化

- 応援団第二章として、地域おこし協力隊を応援団会議の一員に位置づけ、地域課題の解決を促進します。

地域への支援

- 地域資源を生かしたまちづくりや市町村のデジタル化などの取組に支援します。



主な新規事業等

海溝型地震への備え

日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震対策を加速させるため、市町村が実施する津波避難施設等の整備を支援します。

津波避難施設等整備特別対策事業費補助金

新規

33,000千円

市町村負担分への財政支援

一般財源
2/3

北海道

市町村 ※

全国的にも手厚い支援

※特別強化地域
(39市町)

元利償還金
1/2

北海道

市町村 ※

半導体関連産業の集積促進

次世代半導体製造拠点の本格稼働を見据え、製造・研究・人材育成が一体となった複合拠点の実現等に向けて取り組みます。

次世代半導体産業集積促進事業

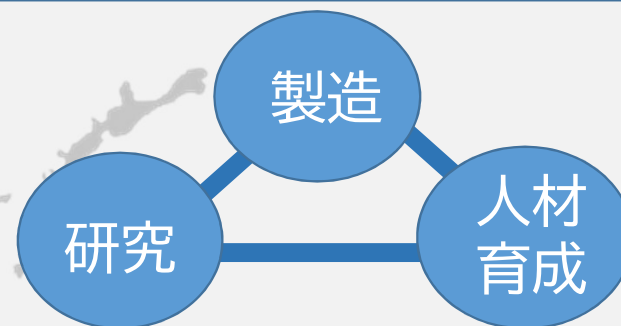
新規 120,990千円

- ・取組方針の策定
- ・道民向けセミナーの開催
- ・立地優位性のPR
- ・関係連絡会議の開催

関連産業の集積

- ・原料・素材メーカー
- ・メンテナンス会社
- ・製造装置メーカー
- ・半導体製造メーカー等

複合拠点の実現



参考:関連予算 総額 **21.6億円**

効果を全道に波及させ、本道経済を活性化

ゼロカーボン北海道の推進

100億円規模の基金を活用し、環境と経済の好循環を図りつつ
ゼロカーボン北海道の実現に向けた取組を推進します。

通称 **ゼロカーボン北海道
推進基金**

新規
100億円規模



地域支援、産業振興、
人材育成 など

洋上風力発電サプライチェーン構築・人材確保支援事業

新規 30,735千円

住まいのゼロカーボン化推進事業

新規 141,000千円

新エネルギー設備等導入支援事業

220,000千円

R5基金活用額 19億円

観光の高付加価値化

コロナ禍からの本格的なインバウンドの回復に向けて、観光の高付加価値化を進めます。

テーマ別観光推進事業

新規 56,756千円

- ・ ワイン、ケア等をテーマとした付加価値の高い旅行商品の造成
- ・ 現地セミナー・商談会の開催
- ・ マーケティング調査の実施

新しいガイド制度の実現に向けた環境整備事業費

新規 28,878千円

- ・ アドベンチャートラベルに対応した新しいガイド制度の運営
- ・ 北海道アウトドアテキストの電子化

参考:観光関連予算 28.6億円



道産食品の輸出拡大

コロナ後の本格的な消費回復を捉え、食の販路開拓に向けたプロモーションなどを実施します。

食の海外販路拡大事業

新規 66,452千円

- ・ 海外における北海道フェアへのブース出店や道内事業者による実演販売
- ・ ECサイトでの販路拡大



道産水産物輸出拡大推進事業

13,339千円

- ・ 東南アジアなどにおいて、量販店でのPRイベントやネット販促を実施する生産者団体を支援

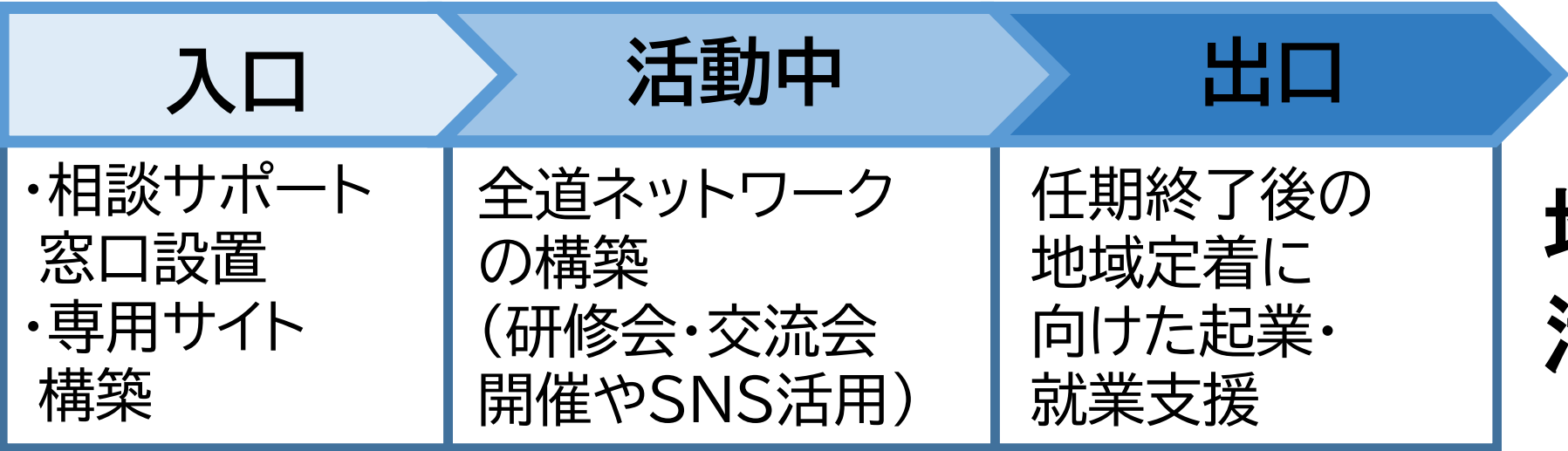


地域おこし協力隊への支援強化

「協力隊やるなら北海道！」をスローガンに、各フェーズにおけるサポートを強化します。

地域おこし協力隊支援パッケージ事業費 **新規 25,000千円**

地域おこし協力隊 隊員数全国1位 (943人)
※総務省調査による (R4.11末調査時点)



地域力の活性化へ

政策を推進するための体制整備

Point 1

暮らしを守る

子ども応援社会推進監を新設

感染症に対応する体制を整備

海溝型地震対策室を新設

Point 2

未来を創る

ゼロカーボン北海道の
推進体制を強化

スタートアップ推進室を新設

次世代半導体戦略室を新設

Point 3

地域と進める

官民連携の取組の体制を強化

各振興局に危機対策室を新設


令和5年度重点政策

ポテンシャルを発揮

暮らしを守る

未来を創る

地域と進める



北海道を**前へ**進める